

## ① 型式

自動車メーカーが発行する（ボデー寸法基準値が掲載された）資料類に記載されている型式を指します。

ただし車種を選択するうえで必要な型式までの表記となりますので、フル型式とは異なる場合や略称となることにお気をつけください。

## ② 駆動方式

自動車メーカーなどによって「2WD」「FF車」「4WD」「AWD」と表記方法が異なりますが、本記事においては「2WD」「4WD」に統一しています。

また、駆動方式に関係なく同一の内容（寸法）であれば「共通」と表記しています。

ただし、その車種の駆動方式がひとつ（たとえば2WDのみのラインアップで4WDの設定がなし）の場合はこの欄を空白としています。

## ③ 生産年月

生産期間の開始から終了までを表記しています（本記事製作時点で生産終了していない場合は開始年月のみ）。

自動車検査証に記載された初度登録年月（初度検査年月）とは異なりますのでご注意ください。

コピー及びファックスなどによる配布は著作権の問題上、固くお断りします。

ミライース	LA350S	2WD	2017年4月～ 平成29年4月～																										
適用車種 共通																													
直線距離寸法図																													
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="8">【下記以外のポイント間寸法】</th> </tr> <tr> <th>B-D, b-d</th> <th>B-F, b-f</th> <th>B-H, b-h</th> <th>B-h, b-H</th> <th>C-E, c-e</th> <th>C-f, c-F</th> <th>D-E, d-e</th> <th>E-H, e-h</th> <th>I-K, i-k</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>377</td> <td>792</td> <td>1857</td> <td>2021</td> <td>306</td> <td>968</td> <td>282</td> <td>1229</td> <td>544</td> </tr> </tbody> </table>				【下記以外のポイント間寸法】								B-D, b-d	B-F, b-f	B-H, b-h	B-h, b-H	C-E, c-e	C-f, c-F	D-E, d-e	E-H, e-h	I-K, i-k	377	792	1857	2021	306	968	282	1229	544
【下記以外のポイント間寸法】																													
B-D, b-d	B-F, b-f	B-H, b-h	B-h, b-H	C-E, c-e	C-f, c-F	D-E, d-e	E-H, e-h	I-K, i-k																					
377	792	1857	2021	306	968	282	1229	544																					

④ 適用車種 型式や駆動方式のほか、エンジンやボデー形状などで内容（寸法）が異なる場合があります。その判別が必要なとき、この欄にその基準を表記しています。

## ⑤ 注意事項

記載している寸法図や基準値のみに適用される注意事項を表記しています。

平面寸法または平面投影寸法  
直線寸法または直線距離寸法  
数値中の星印(★)は左右対称  
など

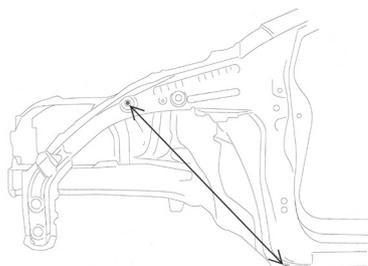
## 計測基準位置（＝計測基準点）

自動車メーカーや車種によって表記が異なる場合があります。  
計測基準位置に穴を用いている場合、「φ」（単位）の前後に付く数値がその穴の直径を表しています（例：「φ 25」または「25 φ」＝直径 25mm）。  
特に指示のない場合は、穴の中心が基準位置となります（楕円形やボルト径も同様です）。  
またホンダ車のように、計測穴の縁などを基準とする場合もあります。

## 直線距離寸法と平面投影寸法（＝直線寸法と平面寸法）

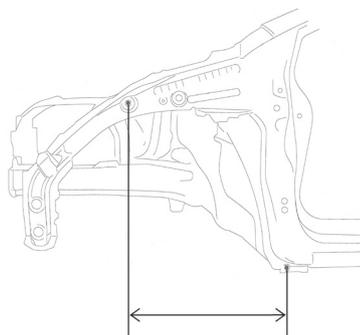
直線距離寸法図

計測基準位置間を直線で計測した距離を指します。



平面投影寸法図

ボデー下面に平行な仮想平面を設定し、その平面上で計測した距離を指します。計測基準位置間の高さ要素は含まれません。



# メーカーごとの注意点

## 日産

数値中の (★) は左右対称を示します。  
寸法基準値の ( ) 内数値はインチ表示です。

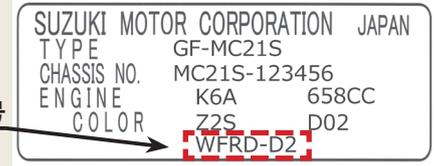
## スズキ

数値中の星印「★」は反対側同一ポイントとの幅を示します。

### 補助番号

車両を特定するためには「型式」だけでなく「2型」「3型」といった「補助番号」が必要な場合があります。「補助番号」はIDプレートでご確認いただけます。

補助番号

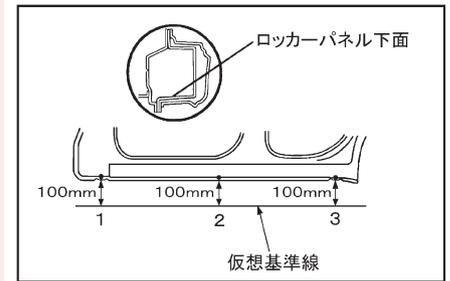


## ダイハツ

### 仮想基準線の求め方

「1・2・3」で示されるそれぞれのポイントから表の数値だけ下がった位置を結ぶ線が仮想基準線となります。

- ポイント「1」 フロントジャッキアップポイント中心のロッカパネル下面から「1」mm 下げた個所
- ポイント「2」 1と3の中心のロッカパネル下面から「2」mm 下げた個所
- ポイント「3」 リヤジャッキアップポイント中心のロッカパネル下面から「3」mm 下げた個所



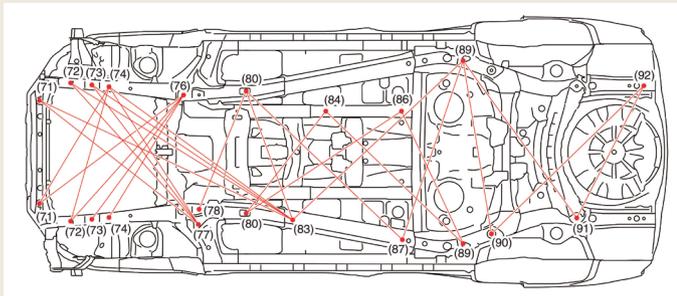
1	2	3
100	100	100

## マツダ

数値中の星印「★」は反対側同一ポイントとの幅を示します。

## スバル

同じ計測基準位置を用いて、直線距離寸法と平面投影寸法を記載している場合があります。

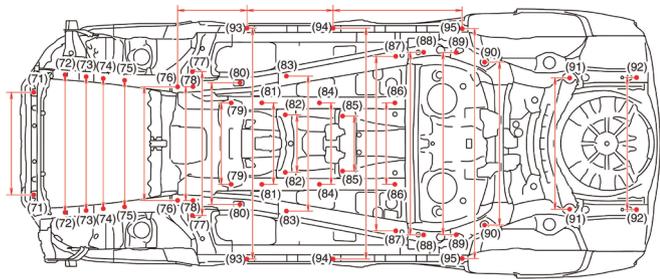


測定点	基準寸法 mm (in)
(71)R — (74)L	938 (36.93)
(71)R — (76)L	1,213 (47.76)
(71)L — (77)R	1,352 (53.23)
(71)L — (83)R	1,880 (74.02)
(72)R — (74)L	937 (36.89)
(72)R — (76)L	1,145 (45.08)
(72)L — (77)R	1,294 (50.94)
(72)L — (83)R	1,766 (69.53)

測定点	投影寸法 mm (in)
(71)R — (74)L	912 (35.91)
(71)R — (76)L	1,211 (47.68)
(71)L — (77)R	1,352 (53.23)
(71)L — (83)R	1,880 (74.02)
(72)R — (74)L	937 (36.89)
(72)R — (76)L	1,135 (44.68)
(72)L — (77)R	1,277 (50.28)
(72)L — (83)R	1,750 (68.90)

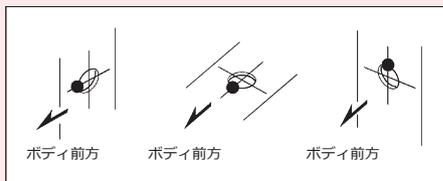
直線距離寸法のイラストであっても「前後寸法のみ平面投影寸法」となる場合があります。

直線距離寸法  
(ただし前後寸法のみ平面投影寸法です)

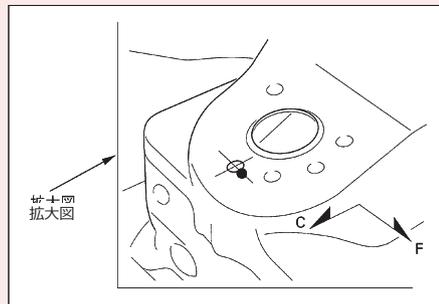


### 計測基準位置の測定点

- ・平面投影寸法  
計測基準位置の測定は、穴の中心が測定点となります。
- ・直線距離寸法  
計測基準位置の測定は、穴の外周前端または外周上端が測定点となります。



- ・拡大図  
左右対称の場合、左側だけを記載しています。  
「F」はボデー前方を、「C」はボデー中心方向を示しています。



### 号機識別

車両を特定するためには「型式」だけでなく、「フレーム No. (車台番号)」が必要な場合があります。車体に刻印されている「フレーム No.」または自動車検査証に記載されている「車台番号」をご確認ください。

コピー及びファックスなどによる配布は著作権の問題上、固くお断りします。

TOYOTA	N-BOX	JF1・2	N BOX N BOX カスタム	2011 年 12 月～ 平成 23 年 12 月～
	適用車種	JF1-1200000 ～まで JF2-1200000 ～まで		

TOYOTA

NISSAN

SUZUKI

コピー及びファックスなどによる配布は著作権の問題上、固くお断りします。

TOYOTA	N-BOX	JF1・2	N BOX N BOX カスタム	2011 年 12 月～ 平成 23 年 12 月～
	適用車種	JF1-1200001 ～以降 JF2-1200001 ～以降		

TOYOTA

NISSAN

SUZUKI

E1 フロントホイールハウス ロア  
バックプレート基準穴φ15

E2 フロントホイールハウス ミドル メンバ  
基準穴φ15

E3 フードヒンジ後部取付け穴φ9.0

E4 フロントフェンダ後部上側取付け用  
ポップアップ穴φ8.0

E5 フロントフェンダ後部下側取付け用  
ポップアップ穴φ8.0

数値が□で囲まれている場合、その数値（寸法）は左右対称となります。  
計測基準位置を示す番号欄の「\*」印は、フレームセンターリングゲージ取り付け位置です。